



令和4年度 看護学科 臨地実習指導研修会を開催いたしました

看護学科は、毎年、実習を受け入れてくださっている実習施設の皆様と本学の教員がともに学び交流する機会として「臨地実習指導研修会」を開催しています。

令和4年度は、3月3日に神戸大学医学部附属病院 副看護部長 ウィリアムソン 彰子先生をお迎えし、コロナ感染症を契機に飛躍的に進歩したシミュレーション教育についてご講義いただきました。

コロナ禍で、患者様と直接接することが制限されるなか、臨床の皆様が様々な配慮を行ってくださったことを共有する機会となりました。

さらに、これからの看護における人材育成において、ひとりひとりの看護師の好奇心や関心を大事にしながら、自分なりの答えをつくる能力を育んでいけるような教育環境を整えることを目指していくことが確認されました。

この場をおかりし、年度末のご多忙なか、参加してくださいました方々にお礼申し上げますとともに、今後とも本学の看護教育に変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度 看護学科 臨地実習指導研修会



シミュレーションを活用した
これからの看護実習のかたち

新興感染症災害、COVID-19感染症は、看護学教育、特に、臨地での看護を学ぶ看護実習に大きな障壁を与え、新しい臨地実習の方法を生み出す契機ともなりました。私たちはこの経験を新しい看護実習の萌芽であると捉えます。本研修会では、シミュレーションを用いた最新の実習方法についてともに学び、看護学における実践力の向上をめざした教育方法について意見交換を行います。

2023年 3月3日(金) 14:00-15:30

- ◆ 開催方法 オンライン開催
(当日出席が可能な場合のみオンデマンド配信を実施)
- ◆ 講師 神戸大学医学部附属病院
副看護部長 ウィリアムソン 彰子氏

主催/お問い合わせ 神戸常盤大学保健科学部看護学科 臨地実習委員会
〒653-0838 神戸市長田区大谷町2-6-2 TEL 078-611-1821

研修会のご案内



尾崎雅子 学科長 挨拶



講義を終えられたウィリアムソン 彰子先生